

参考資料 3

【用語解説】

本構想及び西宮市議会民生常任委員会資料で用いる各用語の意味は次のとおり

■ PPP (Public Private Partnership 公民パートナーシップ)

公民が連携して公共サービスの提供を行う仕組み。

■ DBO (Design Build Operate 設計-建設-運営)

公共が施設整備費を調達し、SPC等が施設を整備した後、管理運営もSPC等が行う方式。公共が施設整備費の資金調達を行うためPFIではなく、PFI的手法と言われる。

■ PFI (Private Finance Initiative)

公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用してPFI法に基づいて行う手法。

■ BTO (Build Transfer Operate 設計・建設-譲渡-運営)

PFI手法の一つで、SPC等が施設を建設し、施設完成後に公共に所有権を移転した上で、維持管理及び運営を行う方式。

■ SPC (Special Purpose Company 特別目的会社)

PFI等においては、PFI等事業を目的とする民間事業者が出資し設立する会社。

■ VFM (Value For Money)

公共による従来手法整備の場合に必要な経費（設計・建設・維持管理等）と、PFI等手法の場合に必要な経費（設計・建設・維持管理等）を比べた場合の削減割合。

■ 従来手法

公共施設の設計、建築、維持管理及び運営を個別に公共が実施又は委託する手法。